

総合問題（環境科学科）

【Ⅰ】日本語

問1 （例）

目標8「働きがいも経済成長も」:

多くのアパレルメーカーの生産委託先である途上国の工場などで安全管理の不十分さや長時間労働、女性の低賃金労働、児童労働などの問題が常態化していること。(74字)

目標13「気候変動に具体的な対策を」:

合成繊維の製造のために石油資源を使用するなど、国内で服1着をつくるのに25.5kgの二酸化炭素を排出し、さらに廃棄された衣服の焼却によって二酸化炭素を排出していること。(80字)

問2 イ、オ

問3 ㉞255（本）

㉟1.8（億着）

問4 （例）

服を長く大切にすることで、服の購入回数や廃棄する量が減るため、服の製造や廃棄による二酸化炭素の排出量や水の消費量を減らすことができ、気候変動や資源消費といった環境への負荷の低減が期待される。(95字)

【Ⅱ】英語

問1 (A) 7

(B) 17

(C) 70

問2 （例）

自然を基盤とした解決策(NbS)とは、自然生態系を保護、管理、あるいは再生するための行動である。

問3 （例）

漁業や農業、エネルギー部門に対する自然資本に有害な補助金の政府支出額は年間最大1兆ドルに見積もられている一方、自然を基盤とした解決策に対する投資額は年間でたった1540億ドルに過ぎないという現状にある。(98字)

問4 （例）

海洋は世界で供給されているたんぱく質の17%を提供していること。

問5 （例）

数えきれない量のマイクロプラスチックが植物プランクトンに侵入することで、太陽光を吸収するメカニズムを阻害している。その結果、光合成のプロセスが妨げられ、海洋での炭素貯留能力が損なわれている。(95字)